

会員の皆さんへ

2024年7月

日本森林ボランティア協会事務局

梅雨明けはいつになるんでしょう。明けたら暑くなるし、いろいろ大変ですが、楽しくやってみましょう。夏から秋へ。またいろんなお知らせが。郵送の方には届いていない5～6月のお知らせも一部再掲します。

◇夏の安全講習（習熟コース）

ことしの安全講習（習熟コース）の受け付けを始めます。8月31日（土）～9月1日（日）、例年おなじみ能勢町のユースホテル玉泉寺で。実習地も能勢町で考えています。

ワークショップ形式で「事故の芽」を探り、どうしたら安全な作業ができるかみんなで考えるトレーニング。定員30人です。申し込みはお早めに。

今回は他団体の方も受け付けます。お知り合いで関心をお持ちの方がいたら、ぜひお誘いください。お知らせ（別紙）は、HPの会員専用ページに収納します。

「現場の救急法」講習は、いずみの森で10～11月実施予定。

チェーンソー講習（大径木伐採特別教育）も11月実施の方向で準備中。

それぞれ決まり次第お知らせします。

◇担当理事企画にご参加を

5月の総会で理事長が説明しましたが、30周年に向けいろいろな企画が動き出しました。「千の花」「小さな林業」「親子参加のイベント」「見に行こう会」…。それぞれ理事さんを中心に会員みんなで進める企画です。

どんどんご参加ください。楽しい活動をみんなで作っていきましょう。

その第1弾が「見に行こう会」の植物見学会のお知らせが届きました（別紙）。

9月16日（月、祝）、交野市の大阪公立大植物園です。森林インストラクターのガイド付き。申し込みは事務局へ。

◇忘年間伐ことしも

昨年は高槻美女山活動地主催で、20人余り参加。能勢の森もつなげ、楽しい2日間になりました。ことしもぜひと話しています。ただいま金剛山活動地などと話をすすめています。10月ごろには案内したいと思います。お楽しみに。

◇チェーンソー譲ります

以前からお伝えしていましたが、能勢の倉庫に置きっぱなしになっていたチェーンソーのうち2台（ハスクバーナ、マキタ）は、それぞれ会員へ譲渡しました。残る1台（ハスクバーナ331）も部品交換・点検整備を終了したので、希望する方がいたら差し上げます。取り扱い説明書、付属工具などはありません。ソーチェーンは新しいです。



◇オレンジヘルメット

通し番号をやめたオレンジヘルメットは事務所に20個届いています。3200円です。お手持ちのヘルメット、そろそろ更新時期では。ご希望の方は事務局へ連絡を。

◇会費の口座振り込み

申し込みいただくと次回から自動引き落としになり、振り込みの手間が省けます。希望いただいた方に申込書を送っています。事務局へ連絡ください。

NPO法人日本森林ボランティア協会

電話・FAX 06-6376-8255

事務局ボランティアスタッフの在所は月～金、10:00～16:00です。

今年も夏は能勢で安全講習

～ みんなでKYT、救急法は和泉の森で～

2024年7月

日本森林ボランティア協会

安全対策委員会

今年の夏の安全講習（習熟コース）は8月31日（土）～9月1日（日）です。会場はこれまでと同じ能勢町のユースホステル玉泉寺。1泊2日で、しっかり安全作業を確認しましょう。

習熟コースは、森づくり作業の危険を予測し回避する力を磨くトレーニング（KYT）です。活動地の中心メンバー、CSRの指導に関わろうと考えている方、安全対策はこれでいいの？と不安なあなた。楽しい森づくりの第一歩として、ぜひご参加ください。短時間ですが交流会も予定しています。

「実習でいつもの作業をチェック」→「ワークショップで作業を分解」→「なにが危険か分析」→「どうしたら安全か対策を検討」→「実際の作業で振り返り」という流れです。原則として全日程参加でお願いしています。

実習は手のこ作業の基本を確認する内容。チェーンソー講習ではありません。

メインはワークショップなので、台風などでない限り雨天決行。

実習は地黄湿地、ワークショップは玉泉寺です。

参加定員はスタッフ込み30人。申し込みは早めにメールか電話で事務局へお願いします。他団体で活動されているお知り合いもお誘いください。

<集合>

8月31日（日）午前9時半

旧能勢町住民サービスセンター駐車場（国道477号倉垣橋交差点東側すぐ）
乗り合わせで車を減らし、地黄湿地へ移動します。

* 電車の方は能勢電妙見口駅で9時15分ピックアップ。申し込み時にお伝えください。

<宿泊・講習会場>

ユースホステル玉泉寺

能勢町山辺1438 電話072-734-0844

* 国道173号で道の駅「能勢くりの里」2キロ先右側（左側に看板あり）

<準備するもの>

初日のお弁当と飲み物、作業できる服装、いつもの道具、保険証
宿泊の準備（宿に浴衣、歯ブラシ、ヘアドライヤーなどはありません）
普段飲んでいる薬などはお忘れなく
参加費：会員 8千円
 会員以外 1万円（2日分の保険料と事務経費が加わります）

* 交流会の差し入れ大歓迎

<スケジュール>

1日目

午前9時半 住民サービスセンター駐車場集合、オリエンテーション
 乗り合わせで地黄湿地へ移動し伐木実習、昼食
午後1時半 玉泉寺へ行き講習。入浴、夕食挟み午後9時ごろまで
 * 終了後に交流会

2日目

午前9時～正午 玉泉寺で講習
 玉泉寺で昼食
午後 地黄湿地へ移動し伐木実習 午後3時ごろ解散

* 現場の救急法講習は、いずみの森の活動で実施予定です。詳細は決定次第お知らせします。

* チェーンソー講習は、大阪森づくり安全技術・技能推進地域協議会主催で、11月に実施予定。これも近くお知らせします。

<申し込み・問い合わせ>

日本森林ボランティア協会

電話／FAX 06-6376-8255

E-mail mori@npomori.jp

* 安全対策委員会は、活動地世話人を中心に構成。安全講習の企画、事故報告やヒヤリ・ハット事例のとりまとめなど協会の安全対策全般を担当します。毎月の打ち合わせで、いろんな企画を相談しています。関心のある方は、ぜひご参加ください。

NPO 法人日本森林ボランティア協会主催

『見に行こう会』 日帰り観察会のお誘い



大阪公立大学附属植物園



『見に行こう会』は、日本森林ボランティア協会の活動として、植物や森の観察、林業地の視察等、“見に行きながら学ぶ、そんな企画を継続して行なっていこう”と出来た会です。

今回は、アクセスも良い植物園です。森林インストラクターさんの解説もあり、じっくり木や森を楽しみ、学べることと思います。奮ってご参加ください。

《日 時》2024年9月16日（祝）10：00～14：30

《集合場所》大阪公立大学附属植物園 入り口（大阪府交野市私市2000）

京阪交野線「私市駅」より徒歩6分、JR学研都市線「河内磐船駅」より徒歩20分

《参加費》無料（入園料金は各自でお支払い下さい）

《持ち物》昼食、飲み物、筆記用具、できれば日頃使われている図鑑、歩きやすい服装

《対 象》どなたでも参加可（事前に申し込みは必要です）

《申し込み先》日本森林ボランティア協会に、お名前、連絡先を電話かメールで申し込み下さい。

《締 切》9月9日（月）

<大阪公立大学附属植物園>

1950年に発足。日本産樹木の収集に力を注ぎ、野外で生育可能な300種以上を植栽し、わが国の代表的な11種類の樹林型を復元しています。また、メタセコイアに代表される新第三紀の森林復元も行っています。西日本産の絶滅危惧種の収集にも注力しています。

NPO 法人 日本森林ボランティア協会

大阪市北区茶屋町 2-30

Tel & Fax :06-6367-8255

E-mail :mori@npomori.jp

<http://www.npomori.jp>

第11回

生きている 地球の記録 in 大阪

グリーンイメージ国際環境映像祭入賞作品上映会

2024 **8.25** sun

10:30-16:28(開場10:00)

入場
無料

定員 **278**名

先着順申込受付

大阪歴史博物館 4階講堂

電車・バスでお越しの方
大阪メトロ谷町線・中央線「谷町四丁目駅」2号・9号出口
大阪シティバス「馬場町」バス停前



当日、暴風警報発令時等は、
会場である大阪歴史博物館の閉館規定に準じて中止します

主催 公益財団法人三菱UFJ環境財団

共催 公益社団法人大阪自然環境保全協会・
グリーンイメージ国際環境映像祭実行委員会

後援 大阪府・大阪市・大阪府教育委員会・
環境省近畿地方環境事務所

◀ 申込み方法は裏面をご覧ください。

公益財団法人 三菱UFJ環境財団
〒105-0014 東京都港区芝2-4-3 電話 03-5730-0337

Screening Schedule

10:30~11:58

第7回グリーンイメージ賞

解けゆく氷河の下で

(カナダ/88分)



昼食休憩

※会場での飲食はできません。お弁当等は館外の広場などでお召し上がりください。

13:00~13:09

第7回グリーンイメージ賞

オオカミの群れ

(ロシア/9分)



13:09~13:17

第7回グリーンイメージ賞

なめとこ山

(イギリス/8分)



13:25~13:51

第7回グリーンイメージ賞

スモーク

(イラン/26分)



14:05~15:28

第7回グリーンイメージ賞

東京干潟

(日本/83分)



15:40~16:28

第7回グリーンイメージ賞

ティッピングポイント
— 迫りくる食糧危機

(シンガポール/48分)



※全作品とも、これまでの上映会では未上映の作品

※海外作品は、日本語字幕となります。プログラムは変更することがございます。

第11回

生きている地球の記録 in 大阪



2024年8月25日(日)上映作品紹介

<p>第7回グリーンイメージ賞 10:30~11:58 解けゆく氷河の下で (カナダ / 88分)</p>	<p>急激な気候変動と解けゆく氷に脅かされる北極。その変化に適応しようとする生きものたちを記録する水中写真家の旅を追う。ホッキョクグマとセイウチが生きる氷の上、そして未だ知られざる氷の下の世界。 カナダ / 2019 / 88分 プロデューサー：ナタリー・デュボス / 監督：デニス・ブラキール / 製作：Galafilm Productions Inc.</p>
<p>昼食休憩 ※会場での飲食はできません。お弁当等は館外の広場などでお召し上がりください。</p>	
<p>第7回グリーンイメージ賞 13:00~13:09 オオカミの群れ (ロシア / 9分)</p>	<p>この作品は、オオカミの群れについて、そして彼らと人間の厳しい関係を描いた作品である。年老いた群れのリーダーはある狩猟で家族を失った。そして今、危険から彼の子どもを救おうとする。しかし、ある日1匹の子どもが人間に捕まってしまった。 ロシア / 2019 / 9分 プロデューサー：フェドロ・ポポフ / 監督：アリーナ・ナタキーナ / 製作：VIGIK-Debut</p>
<p>第7回グリーンイメージ賞 13:09~13:17 なめとこ山 (イギリス / 8分)</p>	<p>なめとこ山に暮らす熊撃ち猟師の物語。猟師は熊を撃つたび、撃ちたくなかったと熊に話っていた。そんな猟師が山奥である一頭の熊に出くわす。 イギリス / 2019 / 8分 プロデューサー・監督：ヤカハラ 製作：セントマーチンズ</p>
<p>第7回グリーンイメージ賞 13:25~13:51 スモーク (イラン / 26分)</p>	<p>テヘランは世界でも最も大気汚染がひどい都市のひとつ。大気汚染が原因で毎年5000人もの人が命を失っている。テヘランに生きる人々の言葉で綴る環境と社会の現在。 イラン / 2017 / 26分 プロデューサー・監督：モハンマド・エシャニ 製作：ehsanipictures</p>
<p>第7回グリーンイメージ賞 14:05~15:28 東京干潟 (日本 / 83分)</p>	<p>多摩川の干潟でシジミを獲りながら捨て猫たちと暮らす老人を通して、東京の変わりゆく環境を見つめるとともに、昭和から平成、そして令和へと、大きな変化を歩んできた社会を彼の人生の物語とともに映すドキュメンタリー。現在の日本の抱える様々な課題が浮かび上がる。 日本 / 2019 / 83分 / プロデューサー・監督・製作：村上 浩康</p>
<p>第7回グリーンイメージ賞 15:40~16:28 ティッピングポイント - 迫りくる食糧危機 (シンガポール / 48分)</p>	<p>気候変動が様々な問題を世界各地で引き起こし、農業技術の開発競争も加速している。科学者や市民は、迫りくる食糧供給問題の新たな解決策を模索している。 シンガポール / 2019 / 48分 プロデューサー・監督：エヴリン・リム 製作：MEDIA CORP Pte Ltd</p>

※全作品とも、これまでの上映会では未上映の作品
※海外作品は、日本語字幕となります。プログラムは変更することがございます。

●申し込み方法 / はがき・FAX、WEBのいずれかにより
住所・氏名・(携帯)電話番号を記入のうえ、下記までお申込み下さい。

入場無料
定員278名

先着順受付【最終8月20日(火)迄】

はがき・FAX

公益財団法人三菱UFJ環境財団「生きている地球の記録」係宛
▶〒105-0014 東京都港区芝2-4-3三菱UFJ銀行芝ビル2F
▶FAX (03) 5232-0312

WEB

※右記のQRコードからも読み取り可です。

当財団ホームページの申込フォームから申込内容を送信
▶URL: <https://www.muef.or.jp/muef/kankyo-kyoiku-jigyo/earth-environment-movie/eiga-osaka>



参加者応募用紙(FAX用) ~ 表裏に注意してこのままFAXしてください ~

取得した個人情報には本事業の運営目的以外には使用しません

フリガナ		住所	〒
氏名			
(携帯)電話番号		メールアドレス (お持ちの方)	